

令和4年度「自転車のルールや保険加入状況に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、
事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

自転車の交通ルールの認知度に比べ遵守度が低いことや、保険加入が義務であることの認知度が7割に満たないこと、本市の自転車施策に対する満足度などがわかりました。今回のアンケートの結果を参考に、SNS やイベントなどの様々な機会を活用して、交通ルールや保険加入に関する周知・啓発、その他自転車施策の取組を行っていきます。

2 アンケートを実施した感想

自転車の交通ルールに対する意識や保険加入状況、自転車通行空間や駐輪環境に対する満足度などについて、様々なご意見を記述いただき、貴重な情報をたくさんいただくことができました。

Q7の「自転車の交通ルールについて、あなたが知っていることを教えてください。」の質問で、「カ 子どものヘルメット着用の認知度」が他のルールに比べて低いことがわかりましたので、今後はさらに、市民の皆様への情報発信に力を入れていきます。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

自転車の交通ルールや保険加入状況、自転車利用環境などに関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。今後も、市民の皆様が安全に安心して自転車をご利用いただけるよう、引き続き自転車に関する施策に取り組んでいきます。

また当課では、Twitter にて自転車の安全利用や自転車活用に関する情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

▼横浜市道路局交通安全・自転車政策課 Twitter アカウント (@y_kotsuanzen)
https://twitter.com/y_kotsuanzen

担当：道路局交通安全・自転車政策課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。